

## 主題：アブラハム，イサク，ヤコブの神

メッセージ 12

### ヤコブの神 (2)

神がわたしたちの天然の構成を対処することでの聖霊の取り扱い

聖書：創 25:22-26 前半． 31:38-41． 32:22-32． 47:9． 48:15-16 前半

#### I．ヤコブは誕生の前に選ばれていました。ですから、ヤコブにおいて神の選びを見ます

——創 25:22-23． ローマ 9:11：

- A．ヤコブと同じように、わたしたちは生まれる前に、この世の基が置かれる前にさえ選ばれていました——エペソ 1:4． IIテサロニケ 2:13． ヨハネ 15:16 前半。
- B．神の選びはわたしたちが何であるかにかかっているのではなく、神の主権あるあわれみにかかっています——ローマ 9:11-13, 16。
- C．神に選ばれた者として、わたしたちは彼の選びに信頼し、彼に頼り、わたしたちが彼を喜ばせる点にまで、彼がわたしたちをもたらすことを信じるべきです——エペソ 1:4-5． ピリピ 2:13． ヘブル 13:20-21：
  - 1．わたしたちの神は信頼に値する神です。彼は必ず彼の目標に達します——Iテサロニケ 5:23-24。
  - 2．神は彼が行なっていることを知っています。彼は知恵、恵み、忍耐に満ちています。彼はわたしたちの中で彼の働きを終えます——ピリピ 1:6． Iコリント 1:8。
  - 3．わたしたちの望みは神の信頼に値することにあります。わたしたちの有益なことは神のみこころにかかっています——エペソ 1:12． ユダ 24-25 節。

#### II．ヤコブの生涯は神の対処を代表します。ヤコブの神は対処の神です——創 31:38-41：

- A．「ヤコブの神」という称号は、聖霊がいかにヤコブを取り扱い、彼の天然の命を対処し、キリストを彼の中に構成し込み、彼の中でその霊の実を結ばせたかを暗示します——ガラテヤ 5:22-23． ヘブル 12:11。
- B．ヤコブの神を知ろうとするなら、その霊にわたしたちの中で彼の働きをなしていただき、わたしたちの天然の命を対処してキリストをわたしたちの中に構成し込んでいただく必要があります。

#### III．ヤコブの歴史は聖霊の対処の絵です——創 47:9． 48:15-16 前半． ヘブル 12:9-11：

- A．わたしたちが救われた時から、聖霊はわたしたちの中で二つの事を行なってきました。それは古い要素を破壊することと、新しい要素をわたしたちに構成することです——IIコリント 4:16。
- B．聖霊の取り扱いは、聖霊がわたしたちの外側の環境で行なっていること、彼がすべての人、物、出来事を案配し、それによってわたしたちが取り扱われることを指しています——ローマ 8:28：
  - 1．わたしたちの天然の命があるゆえに、聖霊は絶えずわたしたちの中で働いて、わたしたちを取り扱います——Iコリント 2:14． ヨハネ 12:25。
  - 2．聖霊の取り扱いを通して、神はわたしたちの旧創造を完全に破壊し、新創造の要素がわたしたちの中で建て上げられるようにします。
  - 3．神は外側の環境を案配しますが、聖霊はこの案配を内側のものに変えて、それを

わたしたちに適用します。この外側の出来事を内側の経験に転換することが、聖霊の取り扱いです。

4. わたしたちの天然の命が聖霊の取り扱いによって対処される時、キリストがわたしたちの中に構成し込まれます——ガラテヤ 4:19. エペソ 3:17 前半。

C. 聖霊の取り扱いと構成は一つの働きです。わたしたちは聖霊の取り扱いを通して構成されます——ヘブル 12:9-11. エペソ 3:17 前半。

**IV. ヤコブの生涯は、神がわたしたちの天然の構成を取り扱わなければならないこと、強烈な方法で触れることによってわたしたちの天然の命を破壊しなければならないことを見せています——創 32:22-32 :**

A. 神はヤコブを取り扱っただけでなく、彼の存在と天然の命を対処しました——I コリント 2:14。

B. 天然の構成は、人の能力、技術、たくらみ、知恵、賢さをもって事を行なわなければならない古い人を生かし出した表現です :

1. これらすべてのことは天然の命から出てきたものであり、神の復活の命から生じたものではありません——ヨハネ 12:25. 11:25. ピリピ 3:10-11。

2. わたしたちの天然の構成を対処することは、わたしたちのすべての天然の能力が十字架の死を経過し復活させられて、神に受け入れられ有益なものとなるためです——II コリント 1:9. 4:14。

3. 天然の構成の事柄に関して、聖書での最上の代表的な性格はヤコブです——創 25:22-26 前半 :

a. ヤコブがずるがしこかったのは、彼が天然の構成において強かったからです。

b. ヤコブは自分の力を用いて、神が彼に与えたかったものを得ました——29-33 節。

c. 聖霊の取り扱いを通して、ヤコブは天然的事であることから救われ、復活させられた人となりました——ヘブル 11:21。

C. 主がヤコブと格闘したのは、ヤコブがいかに天然的事であり、彼の天然の力がいかに大きいかを暴露するためでした——創 32:24。

D. ヤコブは神によって砕かれた後、外側では以前と同じでしたが、内側で彼の天然の命は対処されていました——33:1-4 :

1. 彼の外側の生活が主に触れられたものではありません。彼の内側の天然の力が主に触れられたのです——32:32 後半。

2. 主がある重要な点でわたしたちに触れる時、わたしたちは足が不自由になり、もはや内側の存在において同じではあり得ません——25 節 :

a. 足が不自由なことはわたしたちの天然の命が神に対処されたことのしるしです。

b. 足が不自由になるとは、もはや自分によって生きず、自分に信頼せず、自分を信じないことを意味します——ガラテヤ 2:20. II コリント 1:9。

E. 神が聖霊の取り扱いによってわたしたちの天然の命を対処するのは、キリストがわたしたちの中に造り込まれ、わたしたちの中に構成し込まれ、わたしたちの中で形成されて、三一の神を団体的に表現するためです——ガラテヤ 4:19. エペソ 3:16-21。